

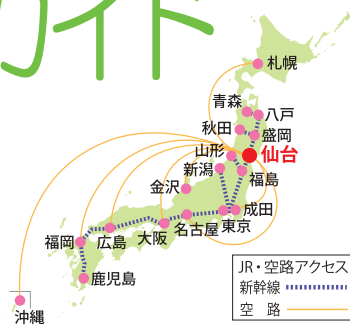
伊達な旅ガイド

Vol.141

笑顔咲くたび 伊達な旅
仙台 Sendai & Miyagi, where smiles blossom 宮城



伊達な旅紀行
いいトコ! **みやぎ**
毎週月曜日 19:54~20:00
BS-TBSにて大好評放送中



10月7日 放送 白石城の城下町歩き

伊達政宗公の右腕といわれた片倉小十郎が築いた城下町・白石では、「白石の三白」といわれる温麺・和紙・葛が有名です。また、壽丸屋敷など城下町の情緒が感じられる建物や、足軽まんじゅうなどの名物も楽しめます。魅力溢れる白石の城下町を散策しながら、昔の風情を感じてみませんか。



PICK UP
白石市観光案内所
Tel.0224-26-2042
街巡りには、観光案内所で貸し出しているレンタサイクル「エコじゅうろう」を使うと便利。



今回立ち寄った場所 & 出会った人

仙加苑 白石バイパス本店
Tel.0224-25-4735
足軽まんじゅうのほか、仇討ちまんじゅうなども販売。



仙加苑
白石バイパス本店
古山 瞳さん
「白石名物の足軽まんじゅうは、参勤交代の時代に疲れた足軽が食べ、足が軽くなるほどおいしかったということから名づけられたそうです」



足軽まんじゅう

壽丸屋敷
Tel.0224-25-6054
明治中期の店蔵と大正時代の母屋でできた商家の屋敷。「甲冑工房 片倉塾」制作の厚紙でできた甲冑も展示。



甲冑工房 「片倉塾」
Tel.0224-25-6054



甲冑工房「片倉塾」
袴田 和由さん
「甲冑が厚紙でできていると聞くとみなさんびっくりされます。壽丸屋敷の一番の魅力は、ゆったりとした時間が流れる空間でほっとする気分になることです。四季折々の景色を見られる庭園もありますので、秋には真っ赤な紅葉をご覧いただければと思います」

白石城下きものまつり
毎年10月には大正、昭和の着物を展示する「きものまつり」を開催。
※2013年度は終了



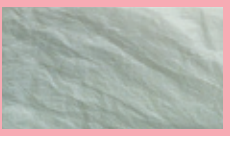
白石和紙工房
Tel.0224-26-3333
「白石の三白」のひとつ、白石和紙の工房。和紙作りの工程はすべて手作業で行われています。



白石和紙
現代の紙にはない深い味わい。着物のほか、籠や草履などにも使われます。



ZOOM UP
和紙の強度を上げるため、こんにやくをひいた糊を塗っています。



白石和紙工房 遠藤 まし子さん
「白石和紙は伊達藩の地場産品です。この地方では昔から農業をしながら紙すきをしていました。特殊な手すき和紙の中でも伊達藩の紙は、さらに特殊です。この地域では木綿が採れないので、布の代わりに紙で着物を縫い、紙衣を作っていました。できあがった紙衣は、綿入れぐらい暖かいです」

